



文京区議会議員

品田ひでこ 区政リポート



2025年夏
-118号-



猛暑が続きますが、皆さんお元気にお過ごしでしょうか。シビック1階に「マイボトルで給水できる無料スポット」を実現させました。(写真左上) これは昨年9月の本会議一般質問で品田が要望し早期に設置できました。節約とエコが目的です。また各地域活動センター等にも設置されています。皆さんマイボトル持参でご利用ください。

6月本会議一般表質問に立ちました。

◆ 安心で安全な「朝の子供の居場所」を全小学校に

小学校は保育所よりも登校時間が遅いため、親の働き方に影響が出て、親の出勤後に小さな子どもが家や校門前で学校が開くのを待っていることが今の課題です。始業時間前の「朝の子供の居場所」を全校に広げるべきと提案しました。安心で安全な居場所が必要です。

◆ 5歳児健診の実施で入学前の適切な支援につなげる

子どもの成長にとって適切な時期に健診することは大切です。発達の特性や段階を早期に把握することで、保護者と学校、医療機関などとの連携が可能になります。23区でも随時実施しています。文京区として「5歳児健診」の早期実施を強く要望しました。

◆ 宅配ボックス設置義務化と補助事業の推進を

文京区は「2050年カーボンニュートラル実現」を目標にしています。CO₂削減の再配達を減らすため、①一定規模のマンションにおける建築時の宅配ボックス設置の努力義務化、②既存住宅の宅配ボックス設置費用の助成の早期実施を求めました。

【答弁】①本年9月要綱改正し、設置を求める

②来年度実施に向け助成事業検討！

◆ 次世代型再生エネルギーを障がい者アートの推進を

◇ペロブスカイト太陽電池の実証実験を学校や庁舎に誘致することを提案しました。

◇障がい者アート作家を発掘、作品展示の機会を増やし商品化へ。インクルシブスポーツ推進

